

令和6年度

大 学 院 工 学 研 究 科  
博 士 後 期 課 程 進 学 者 選 考 要 項  
( 4 月 進 学 )



豊橋技術科学大学

お 知 ら せ

内容を変更する場合は、本学ウェブサイト  
(<https://www.tut.ac.jp/exam/news.html>)に掲載します。

## ○入学者受入方針（アドミッションポリシー）

豊橋技術科学大学は、技術を支える科学を探究し、より高度な技術を開拓する学問としての“技術科学”の教育・研究を使命としています。この使命のもと、博士後期課程では、最先端の研究、技術開発の現状を学び、先端技術・科学のフロンティアを追求し、広い視野と柔軟な思考力、豊かな学識を備えた新しい時代を切り拓く研究者、高度上級技術者を育成します。そのため、本学では次のような人物を広く求めます。

本学は、次のような学生を広く求めます。

1. 人と自然を愛し、地域社会やグローバル社会の発展に貢献する高い志を持つ人
2. 技術や科学を探究する高い志を持ち、それらの学習に必要な修士相当の学力のある人
3. 自ら積極的に学び、考え、行動し、技術科学の新しい地平を切り拓く高い志を持つ人

## ○各専攻の入学者受入方針（アドミッションポリシー）

### 【機械工学専攻】

機械工学専攻では、機械工学に関する最先端の高度な専門知識と独創性豊かな研究開発能力を有し、それらを安全で快適な社会の維持・発展に役立つ機械システムとして構築できるシステムインテグレーション能力を持ち、グローバルリーダーとして活躍できる先導的研究者・高度上級技術者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・機械工学に関する高度な専門知識と優れた実践的能力を備え、この分野の研究に意欲的・主体的に取り組もうとする人
- ・発想力が豊かで、俯瞰的視野と論理的思考力を備え、新しい価値の創造に挑戦的に取り組み、社会の発展に貢献しようとする人
- ・国際的に通じる、高いレベルの思考力・判断力・洞察力・コミュニケーション能力の獲得に意欲的な人
- ・指導的立場になることを認識し、人間的な成長を心がけ、深い知性と高い徳性を身につけようと努力する人

### 【電気・電子情報工学専攻】

電気・電子情報工学専攻では、電気・電子情報工学の発展を支える材料・プロセス技術、集積電子デバイス、エネルギーシステムおよび情報通信システムなどの技術に精通し、高度な研究・開発能力およびその基礎となる豊かな学識を備えた、電気・電子情報工学分野の新しい時代を切り拓くグローバルリーダーとして活躍できる高度上級研究者・技術者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・材料エレクトロニクス、機能電気システム、集積電子システムおよび情報通信システムのそれぞれの分野で、高度な技術開発能力を備えたグローバルに活躍できる高度上級技術者を目指す人
- ・旺盛な好奇心をもち能動的で自覚的に課題の探究と解決に取り組み、その結果を発展させようとする意欲を持つ人
- ・自然科学の体系を系統的に理解し、それを応用して新しい技術を創造し、発展させようとする意欲を持つ人
- ・英語、国語および専門知識などを駆使したコミュニケーションの基礎能力をもち、グローバルな活動に意欲的な人

### 【情報・知能工学専攻】

情報・知能工学専攻では、情報・知能工学分野に関する広範囲にわたる最先端の高度な専門知識と研究開発能力、およびその基礎となる豊かな学識を備え、グローバルな視点でIT・ICTおよびその応用分野の新しい時代を切り拓くグローバルリーダーとして活躍できる高度上級研究者・技術者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・知的好奇心が旺盛で、幅広い教養知識とIT・ICTに関する専門的な知識を有し、この分野の最先端の研究に挑戦的に取り組もうとする人
- ・豊かな創造力・発想力を有し、新しい問題に対しても積極的に取り組み、学術的な貢献、ならびに社会に貢献しようとする人
- ・国際的に通じる、高いレベルのコミュニケーション能力の獲得に意欲的な人
- ・指導的立場になることを認識し、人間的な成長を心がけている人

### 【応用化学・生命工学専攻】

応用化学・生命工学専攻では、応用化学・生命科学の高度な研究・開発能力および周辺分野についての幅広い最先端の高度な学識を備え、それらを統合的・発展的に活用して技術的課題を解決でき、今後の持続的発展社会の構築に求められる先導的な技術開発や応用化学・生命科学分野での先端研究開発において活躍できるだけでなく、国際舞台で十分なコミュニケーション能力をもち、世界に対して、高いレベルの研究成果を公表・発信するとともに、グローバルリーダーとして活躍できる高度上級研究者・技術者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・応用化学・生命科学の先端的研究および応用研究に意欲があり修士レベルの知識を修得している人
- ・広い人間性と考え方、倫理観と社会性を有し、人類と自然との共生、公共の福祉を考慮し、応用化学・生命科学分野での最先端の高度な知識を統合的・発展的に活用して技術的課題を解決し、独創的・革新的発見や発明を目指し、国際的先進的技術者・研究者を志す人
- ・国際的に通じる、高いレベルのコミュニケーション能力の獲得に意欲的な人

### 【建築・都市システム学専攻】

建築・都市システム学専攻では、建築・社会基盤分野における幅広い知識と、高度な実践力を合わせ持つ指導的技術者であると同時に、新しい研究を自ら開拓・遂行することによって、グローバルリーダーとして活躍できる高度上級研究者・技術者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・自然環境、社会システム、地域文化など人間生活に関わる幅広い問題に関心をもち、問題の解決に貢献しようとする人
- ・建築、社会基盤分野の高度な専門的知識を有し、この分野の最先端の研究に意欲的に取り組もうとする人
- ・国際的に通じる、高いレベルのコミュニケーション能力の獲得に意欲的な人
- ・独創的な発想に富み、難しい問題に対しても創意工夫をこらして主体的、積極的に取り組もうとする人

# 目 次

- 豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士後期課程進学者選考要項（4月進学）
  - 1. 専攻及び募集人員 . . . . . 1
  - 2. 出願資格 . . . . . 1
  - 3. 願書受付期間 . . . . . 1
  - 4. 出願手続 . . . . . 1
  - 5. 選考方法及び期日 . . . . . 1
  - 6. 合格者の発表 . . . . . 2
  - 7. 納入経費（予定額） . . . . . 2
  - 8. 個人情報の取り扱いについて . . . . . 2
  - 9. 受験者心得 . . . . . 2
  - 10. 受験に関する問い合わせ . . . . . 2
  - 11. その他 . . . . . 2

本学所定の用紙

- ・進学願書 . . . . . 様式1

# 豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士後期課程進学者選考要項（4月入学）

## 1 専攻及び募集人員

専攻	募集人員
機械工学専攻	8名
電気・電子情報工学専攻	7名
情報・知能工学専攻	8名
応用化学・生命工学専攻	6名
建築・都市システム工学専攻	5名

備考 上記の募集人員には、一般入試、社会人入試及び外国人留学生渡日前入試の募集人員を含みます。

## 2 出願資格

豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程（国際プログラムは除く。）に在学している者で、令和6年3月に修士の学位を取得する見込みの者

## 3 願書受付期間

第1次募集：令和5年 8月 3日（木）～令和5年 8月 8日（火）

第2次募集：令和5年12月14日（木）～令和5年12月20日（水）

いずれも17時までに本学必着のこと。

- ① 入試課へ直接持込みで出願する場合の受付時間は、9時から12時及び13時から16時までです。
- ② 郵便で出願する場合は、郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。また、願書受付期間後に到着したものは、受理できませんので注意してください。

## 4 出願手続

出願は、次の書類等を取りそろえ、所定の期日までに豊橋技術科学大学入試課へ提出してください。郵送  
出願する場合は書留・速達郵便で行ってください。

	書類の名称	摘要
1	進 学 願 書	所定の用紙に本人が記入し、写真を貼付したもの。写真は、正面上半身脱帽（縦40mm×横30mm）で出願以前3か月以内に撮影したものを使用してください。（様式1）
2	成 績 証 明 書	博士前期課程の成績証明書。
3	修 士 論 文 概 要	修士論文の課題と研究の進行状況を2,000字程度（英語の場合は500words）に要約したものを提出してください。（様式任意、用紙はA4版縦を使用し、必ず氏名と論文題目を記載すること）
4	返 信 用 封 筒 （受験票送付用）	市販の封筒（長形3号、23.5cm×12cm）に受取人の郵便番号、住所及び氏名を明記し、84円分の切手を貼付したもの。

## 5 選考方法及び期日

### (1) 第1次選考

ア 選考方法： 入学者の選考は、面接及び提出された書類による総合判定により行います。

イ 選考日時及び場所

日 時 第1次募集：令和5年 8月25日（金）

第2次募集：令和6年 1月30日（火）

場 所 豊橋技術科学大学 ※集合時間・場所の詳細については、各専攻より別途連絡があります。

### (2) 第2次選考

第1・2次募集：令和6年3月上旬 修士論文の審査等

## 6 合格者の発表

### (1) 第1次選考

第1次募集：令和5年 9月8日(金) 11時

第2次募集：令和6年 2月16日(金) 11時

本学ウェブサイト(入試情報)に、合格者の受験番号を掲載するとともに、同日付けで本人にも通知します。電話等による可否の照会には、一切応じません。

### (2) 第2次選考

令和6年3月7日(木) 11時に、本学ウェブサイト(入試情報)に、合格者の受験番号を掲載するとともに、同日付けで本人にも通知します。電話等による可否の照会には、一切応じません。

### (3) 入学手続関係書類について

第1次募集：令和5年11月に合格者へ配付します。

第2次募集：第1次選考の合格通知書と併せて合格者に送付します。

## 7 納入経費(予定額)

授業料前期分 267,900円 (年額535,800円)

なお、進学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新授業料を適用します。

## 8 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

- ①入学者選抜、合格者の発表、入学手続及びこれらに付随する事項
- ②入学後の学務業務における学籍・成績管理
- ③入学者選抜方法改善のための統計データ

## 9 受験者心得

1. 受験票を必ず持参してください。万一、受験票を紛失した場合には直ちに届け出てください。
2. 集合時間と場所については、各専攻から連絡します。
3. 昼食は、本学の食堂を利用することができます。
4. その他、受験者への連絡は、入学志願票に記載されたメールアドレス宛に行いますので注意してください。

## 10 受験に関する問い合わせ

◎入学試験に関する問い合わせ先は下記のとおりです。

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

豊橋技術科学大学入試課

電話(0532)44-6581

E-Mail: nyushi@office.tut.ac.jp

## 11 その他

本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人豊橋技術科学大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生等の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

お問い合わせ先

〒441-8580

愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

豊橋技術科学大学 入試課

TEL : 0532-44-6581

FAX : 0532-44-6582

E-mail: [nyushi@office.tut.ac.jp](mailto:nyushi@office.tut.ac.jp)

URL: <https://www.tut.ac.jp/>